



隠岐島前高校だより

【発行】
隠岐島前高等学校

〒684-0404
島根県隠岐郡
海士町福井1403

Tel:08514-2-0731
Fax:08514-2-0035

HP :http://www.
dozen.ed.jp



E-mail:
okidozen-hs@edu.
pref.shimane.jp

【校訓】
真理・理想・進取

令和5年度卒業式

令和6年3月1日(金)、令和5年度卒業証書授与式が挙行されました。当日は、天候にも恵まれ、卒業生・保護者・在校生・島親が一堂に会する形の卒業式となりました。
以下、答辞及を紹介いたします。

冬の寒さが少しずつやわらぎ、校舎から見える海も輝きを取り戻し始めた。今日この頃、私たち五十九名は隠岐島前高校を卒業します。自分たちの入学式をオンラインで経験した私たちは、こうしてたくさんの方に送り出したいだけのこと、大切な日に友人と直接言葉を交わせることがいかに尊く、感謝すべきことなのかをよく知っています。今日はこのような素晴らしい式を開いていただき本当にありがとうございます。

私はこの三年間で島前地域やふるさとである西ノ島町について考えることが多くなりました。そのきっかけは主に二つあります。一つ目は、島の外から来た人との出会いです。一年教室の前の窓から見える景色に目を輝かせている島外生の姿や、新しく赴任されてきた先生、イベント、プログラムなどで出会った島外の方の「いい所だね」と言う言葉で今まで以上に島前が好きになり、ここで育ってきたことを誇りに思う気持ちが強くなりました。二つ目は、

夢探究の時間です。一、二年生の時に島前地域の課題をみんなで挙げ、それについて調査したり、解決策を考えたりしました。その過程で、「ずっと住んでいたら分らなかったけれど、それも課題なんだ。」と、新たに気付いたり、友達の良いアイデアを聞き、新しい発想を得たりすることもできました。こうしてより深く、そして新たな視点で島前地域を見つめられた私には変化がありました。それは将来の夢についてです。これまでは「とにかくこの職業に就きたい。」としか考えていなかったけれど、その職業に就いて何がしたいのか、地元のこと、課題を解決したいのか、仕事を通して自分がどんな人になりたいのか、など、就職したその先まで具体的に考えられるようになりました。この変化は私の中でかなり大きく、進路を決める時には軸となって支えてくれました。

こうして経験は、私にとって地元にながら様々な場所や、色んな考えを持つ幅広い年代の方と関わりを持つこの島前高校だからこそ出来たのだと思います。だから私は、三年間を振り返って、自分の将来と真摯に向き合い、進路を決定しなければならぬこの高校生という時期に島前高校に通って本当に良かったと思います。在校生の皆さんには、そんな、「島前高校を選んで良かった」と思える経験をたくさんしてほしいと思います。この高校を選んだ理由は皆さんそれぞれだと思いますが、ここでしか出来ない事がたくさんあると思うし、そこ

から得られる全てがきつと宝物になるはず。友だちとの時間、人との出会い、そして自分を大切に、めいっばい楽しく充実した時間を送ってください。

私たちの高校生活を、近くで支えてくださった先生方、コーディネーターの皆さん。色々な場面で、いつも真剣に向き合ってくれたおかげで私たちは新たな道を進むことができました。楽しく勉強できるように授業内容を工夫してくださったこと、気が緩んでいる時には厳しく指導してくださったこと、後ろ向きになりそうな時、強く背中を押してくださったこと、そして、いつでも信頼できる存在であり続けてくださったこと。私たちの見えなところまで動いてくださっていたこともたくさんあると思います。そのすべてに卒業生を代表し心よりお礼申し上げます。これからは今まで教わったことを胸に、それぞれの夢に向かって前に進みます。

三年間、家族をはじめとし、それぞれの場所から応援してくださった方々。勉強に関するサポートだけでなく、将来に向けてのヒントとなるきっかけを作ってくれた学習センターのスタッフのみなさん、快く受け入れ、家族のように接してくださった島親のみなさん、高校で授業をしてくださったたり、イベントの際には声をかけてくださったりと、あたたかく見守っていただいた地域のみなさん。たくさ

んの学びの機会と、愛情を頂きました。

これまで、心配をさせてしまったこと、迷惑をかけてしまったこと、きつとたくさんあったと思います。それでも私たちのことを信じ、後押ししてくださったおかげで、私たちは今日という日を迎えられています。お父さん、模試を受けに学校に行く休日の朝も、塾で帰りが遅くなる夜も、毎日港までの送迎をしてくれてありがとう。家で学校のことについて話すことは少なかったけれど、時々車の中でかけてくれる言葉にたくさん励ましてもらいました。お母さん、毎日朝早く起きて美味しいお弁当を作ってくれてありがとう。新しい環境になかなか慣れることができず、授業中も休憩時間も不安でいっぱいだった一年生の春、学校での唯一の楽しみがお弁当を食べる時間でした。まだまだ未熟な私たちがこの先も力を貸していただくことが多々あると思います。支えてくださる人がいることに感謝の気持ちをお忘れず、新たな道で努力してまいりますので、これからもよろしくお願ひします。

そして今日、共に島前高校を卒業する三年生のみんな。この三年間、色々なことがありましたね。夢探究で苦労したこと、研修旅行の夜に旅館で枕投げをしたこと、一緒にお弁当を食べたこと。思い出すときりがなく、いたくさんの思い出がいっぱいです。

もちろん、その全てが楽しい思い出というわけではありません。辛かったこと、苦しかったこともたくさんありました。三年生の夏休み、一生懸命勉強しているはずなのに自分の成長が実感できず怖くて、焦って、もう投げ出したいと思ってしまった時、毎日学校や学習センターで顔を合わせる仲間や存在がどれだけの支えになったことか。大変な毎日の中に、少しづつ楽しいと思える瞬間をくれたこと、不安な気持ちに共感してくれたこと。さり気ない言動のひとつひとつが、私にとって大きな励みとなっていました。みんなと一緒に頑張られて本当に良かったと思うし、心の底から感謝の気持ちでいっぱいです。受験勉強に限らず、私たちは多くの場面で悩み、助け合い、共に乗り越えてきました。そんな経験がかけがえない思い出になったのだと思います。本当にありがとう。三年間、何度もロッカーの上の汚さを注意されるし、最後のホームルームではなぜかフォークダンスで大盛り上がりするけれど、そんなみんなのことが私はずっとずっと大好きです。

中学三年生の時、最後まで迷い島前高校への進学を決めました。卒業の日を迎えた今、三年前の自分に胸を張って、「島前高校を選んで良かった。」と言ったことができます。そんな高校生活でした。三年間私たちに関わってくださった全ての方に感謝の気持ちを込め、答辞いたします。

令和6年3月1日

卒業生代表 中尾彩奈



年度末で転任する 教職員

◇野津孝明 校長(地歴公民)
平田高校へ

◇大賀学 主幹教諭(理科)
吉賀高校へ

◇乃木 菜津子(国語) 松江北高校へ

◇内田 勇貴(数学) 松江南高校へ

◇日高 史和(数学) 津和野高校へ

◇吉田 航一(理科) 江津高校へ

◇佐藤 剛(保健体育) 松江東高校へ

◇二俣 友明(保健体育)
松江工業高校へ

◇三ヶ田 亜美(保健体育) 特別支援
退職

◇大畠 成夫(英語) 松江商業高校へ

◇竹田 育子(英語) 出雲商業高校へ

◇吉井 玲香(美術) 退職

◇新立みずき(コーディネーター)
隠岐国学習センターへ

◇曾田 克哉(主任主事)
島根県東京事務所へ

◇大橋 いのり(業務アシスタント)
退職

今後の予定

◇3月◇
23日(金) 終業式
22日(土) 閉寮

◇4月◇
6日(土) 開寮
8日(月) 始業式 服装頭髪指導
9日(火) 入学式 入寮式
10日(水) 新入生オリエンテーション
身体測定

11日(木) 第一回スタディサポート
12日(金) 3年進研総合記述模試(13日)
15日(月) 身体測定(6限)
写真撮影(18日)

16日(火) 生徒会長選挙
17日(水) 内科検診(2年)
22日(月) 第一回防災避難訓練
23日(火) 3年第一回基礎小論文テスト
24日(水) 内科検診(1年)

27日(土) 出校日
28日(日) 閉寮
30日(火) 振替休日(4/27)

◇5月◇

1日(水) 振替休日(5/1)
2日(木) 振替休日(5/25)
5日(日) 開寮
6日(月) 振替休日
7日(火) 頭髪服装指導、生徒総会
内科検診(3年生)
8日(水) 1年生地域探究キャンプ(5/10)
11日(土) 出校日・授業公開日(午前)
PTA総会(午後)

20日(月) 心電図・血液検査(1年生)
21日(火) 結核検診(1年)
25日(土) 出校日・レスリングフェスティバル

